多加無料

※1400万人とは、令和6年10月現在の東京都のおよその人口です。

2025

午前 10 時~12 時

オンライン ZOOM

受講対象者:親の会会員、

障害のある子のいる家族の生活は、平時でも大変! 東京で大きな災害があった時、いったいどうなるの? トイレ・水・薬・アレルギー・避難所・帰宅困難... 能登半島地震など「災害時のリアルな実態」を知り、 今!私たちがやるべきことを一緒に考えませんか?

## 代表

小野修平 氏 令和6年能登半島地震では、輪島市門前町にて行

ジョージ防災研究所

政及び地域に対する支援を通して、誰ひとり取りこ 知的障害特別支援学校等保護者、 ぼさない仕組みづくりをサポートしている。また、 学校·地域関係者、福祉施設等支援者 熊本地震では女性専用避難所の運営や被災障害者 参加費:無料 支援に携わり、西日本豪雨では愛媛県西予市での

災害ボランティアセンター及び地域支え合いセ

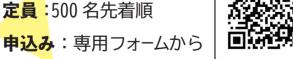
ンターのアドバイザーとして活動した。

専門分野は、要配慮者支援、福祉施設・学校・ 保育園・マンション・行政などの防災対策、 **締め切り**:令和7年1月10日(金)17時 防災教育、災害ボランティア、生活再建支

援制度、被災地におけるコミュニティ支援

など。講演会や研修・講座などでの講師 のほか、災害コンサルティング事業を多

> (担当:木村) 数請け負っている。



https://forms.gle/3HebjpyxGQcRRHov5

問合せ:東京都手をつなぐ育成会事務局

電話:03(5389)2600 FAX:03(5389)4090

メール murooka@ikuseikai-tky.or.jp

\*講義の録音・録画・撮影は、ご遠慮願います。

\*いただいた連絡先は、個人情報に留意し学習会終了後、速やかに破棄いたします。

\*前日までに参加 URL をメールします。 届いていない場合は、事務局までご連絡ください。

新防災知識にアップデ

日常に活かす学習会です。